

News Release

2023年5月23日

「第38回全日本視覚障害者柔道大会」で石井亜弧選手が優勝

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）所属の石井亜弧選手が、NPO法人日本視覚障害者柔道連盟が主催する第38回全日本視覚障害者柔道大会女子48kg級に出場し、優勝しました。世界大会での活躍を目標に日々練習に取り組んでいます。

【大会結果】

<女子48kg級>

4名がエントリーし、総当たりのリーグ戦が行われ、3戦全勝で優勝しました。

対戦相手	決め技	結果
半谷 静香 選手	大外返	勝ち（技あり）
島田 沙和 選手	大内刈	勝ち（一本）
藤原 由衣 選手	隅落	勝ち（技あり）

【視覚障がい者柔道について】

視覚障がい者柔道は、両者が互いに組み、主審の「はじめ」が宣告されることから始まるため、組み手争いがありません。組み合った状態からいかに相手を崩すかが勝負の分かれ目となっており、繰り出される技の数も多く、ダイナミックな4分間の試合が繰り広げられます。

以上



果敢に攻める石井選手（左）



抑え込みをする石井選手



金メダルを手にする石井選手